

企業ビジョンと CSR 活動

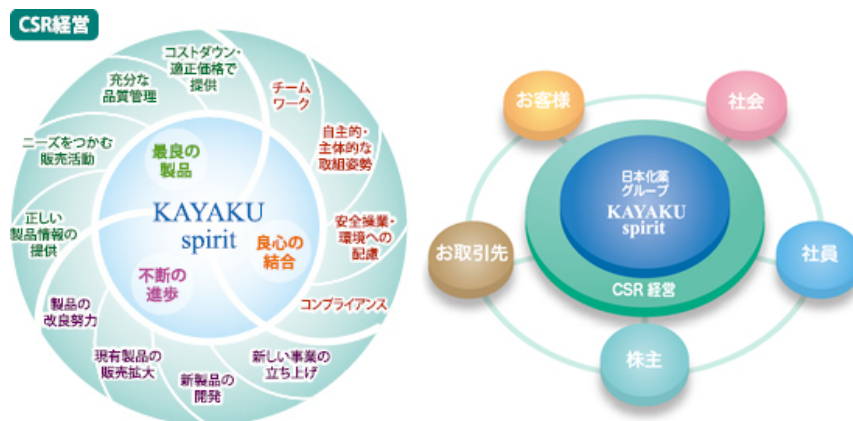
日本化薬グループは、KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」を実現することによりすべてのステークホルダーの信頼に応えるCSR経営を行ってまいります。

KAYAKU spirit とCSR経営

KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」は、日本化薬グループの企業ビジョンです。KAYAKU spiritは、50年以上前に制定された社是をもとにしており、私たちの中にずっと息づいているCSR経営の原点となる考え方です。当社グループではKAYAKU spiritを実現させるための企業活動を行うことによって、すべてのステークホルダーの信頼に応えるCSR経営を実現してまいります。



企業ビジョンであるKAYAKU spiritを実現させるための企業活動としてCSR経営を位置付けています。



わたしたちの全ての事業活動は KAYAKU spirit に基づきます。

KAYAKU spiritの実現を目指したCSR経営を行うことによって全てのステークホルダーの信頼に応えてまいります。

全事業をCSRの観点から判断できる体制とするため、社長を委員長とし、各事業を統括するすべての役付執行役員をメンバーとするCSR経営委員会を設定しています。また、事業戦略とCSR活動が一体となるように、中期事業計画と連動した中期CSRアクションプランを策定し、外部にも公表するとともに、そのPDCAを実施しています。

日本化薬グループの全従業員がCSR経営の意義を理解し、一体となって目標に向かえるように、経営幹部や各事業場の責任者からのCSR意識の浸透に加え、年間数十回のCSR研修・コンプライアンス研修を行っています。また、組織横断的な社内プロジェクトを結成し、全社でのCSR活動を推進しています。この他、優秀なグループ会社の取り組みについては全グループ会社で共有するなどの試みを進めています。

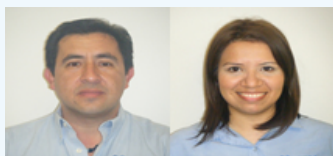


中期CSRアクションプランとコーポレートイメージの制定

中期事業計画 **Challenge 100A!** 期間中に取り組む中期CSRアクションプランを策定し、CSR経営と中期事業計画の関係を明確にしました。また、コーポレートイメージとしてスマートケミカルズカンパニーを新たに設定しました。環境・安全に配慮したスマートな製品の開発・企業経営を目指してまいります。



KAYAKU spirit 研修



David Gutierrez

Isabel Cedillo Ayala

KSM社でのKAYAKU spirit 浸透活動

KSM※1社は、2007年設立当時から日本とメキシコ、それぞれの文化を尊重し、それぞれの良い点を融合させ、KSM社独自の文化を創り出すことを検討してきました。

2011年には日本化薬グループの企業ビジョン KAYAKU spirit を従業員に正しく伝えられるよう、スペイン語版 KAYAKU spirit を作成し、教育を始めました。従業員に説明するだけでなく、全員参加型とし、月度のトピックに関連するビデオの活用や対話形式のゲームによって理解を促しました。

従業員が KAYAKU spirit の基本を理解した後、従業員の家族や地域社会にも広げるべく、浸透活動の一環として、家族参加イベントの開催や、車いす、クリスマスのおもちゃ、古着の寄付などの支援活動を行いました。

※1 【KSM】 Kayaku Safety Systems de Mexico, S.A. de C.V.
(メキシコ国モンテレー市にある自動車用安全部品の生産販売会社)

▶ [Kayaku Safety Systems de Mexico, S.A. de C.V.](#)